

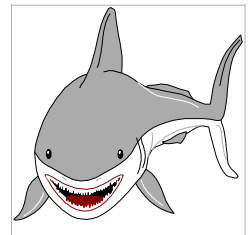
コンドロイチン & グルコサミン



“プロテオグリカン”は500～700倍もの保水力で全身の細胞をみずみずしく保ち、軟骨・骨・皮膚・眼・血管・靭帯・腱・爪・心臓弁などにあります。25才を過ぎると体内での生産が間に合わず、更年期頃には急激に減少します。不足すると、お肌の「うるおい」や「弾力性」が失われ、しわ・たるみ等、老化現象の原因にもなります。

「コンドロイチン硫酸とグルコサミン」は“プロテオグリカン”の生成に必要です。

- * 軟骨 → 変形性関節炎・椎間板ヘルニア・腰痛・五十肩
- * 骨 → 骨粗鬆症・骨折
- * 腎臓 → 糸球体性腎炎・尿タンパク症・腎ネフローゼ
- * 聴覚 → 耳鳴り・難聴（ストマイ難聴を含む）・メニエール
- * 血管 → 高血圧・動脈硬化症・脳出血・静脈留
- * 視覚 → ドライアイ・老眼・角膜炎・水晶体保護・眼精疲労
- * 毛髪 → 円型脱毛症・各種脱毛症・
- * 肝臓 → 肝炎・肝硬変・解毒作用（グルクロン酸抱合）
- * 創傷 → 手術後の早期回復と癒着防止・怪我の回復
- * 自己免疫疾患（リウマチ・膠原病等） → 結合組織の再生
- * 粘膜 → 乾燥・タンが切れない・喘息
- * 皮膚 → 乾燥・しわ・たるみ・アトピー・床ずれ
- * 性器 → 子宮脱・性交痛・膀胱炎・尿失禁・夜尿症
- * 免疫 → 感染症（インフルエンザ・肺炎など）
- * 肺 → 肺繊維症・肺気腫・間質性肺炎
- * 神経 → 神経痛・偏頭痛・疲労
- * 全身 → 老化防止



コンドロイチン

以上の疾患には、「プロテオグリカン」の材料である、**コンドロイチン&グルコサミン**を十分に補う必要があります。



腰痛



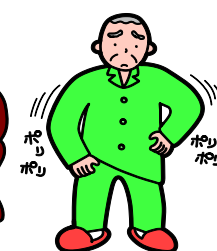
関節痛



怪我



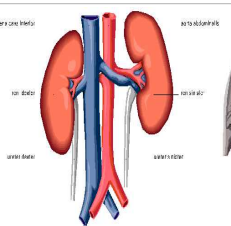
ドライアイ



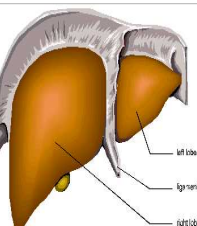
皮膚乾燥



しわ



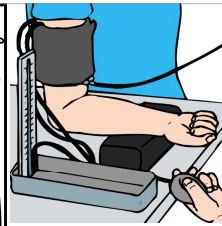
腎臓



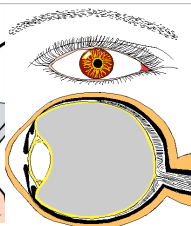
肝臓



難聴



高血圧



老眼



老化